

# TERZO

## スマートバー用サーフボード&スキー・スノーボードアタッチメント 取扱説明書

この度は、TERZO 製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。  
正しくお使い頂く為に、取扱説明書を良くお読みください。  
この取扱説明書はなくさないよう、大事に保管しておいてください。

**取付店様へお願い** …… 取り付け前に必ず、この取扱説明書の下記項目の内容をお客様に確認して頂いてから作業を行なってください。又、取り付け後は必ず、この取扱説明書をお客様へお渡しください。

**お客様へお願い** …… この取扱説明書とご購入時のレシートは、大切に保管しておいてください。  
この商品を貸したり譲ったりする場合は、必ずこの取扱説明書を含めてお渡しください。

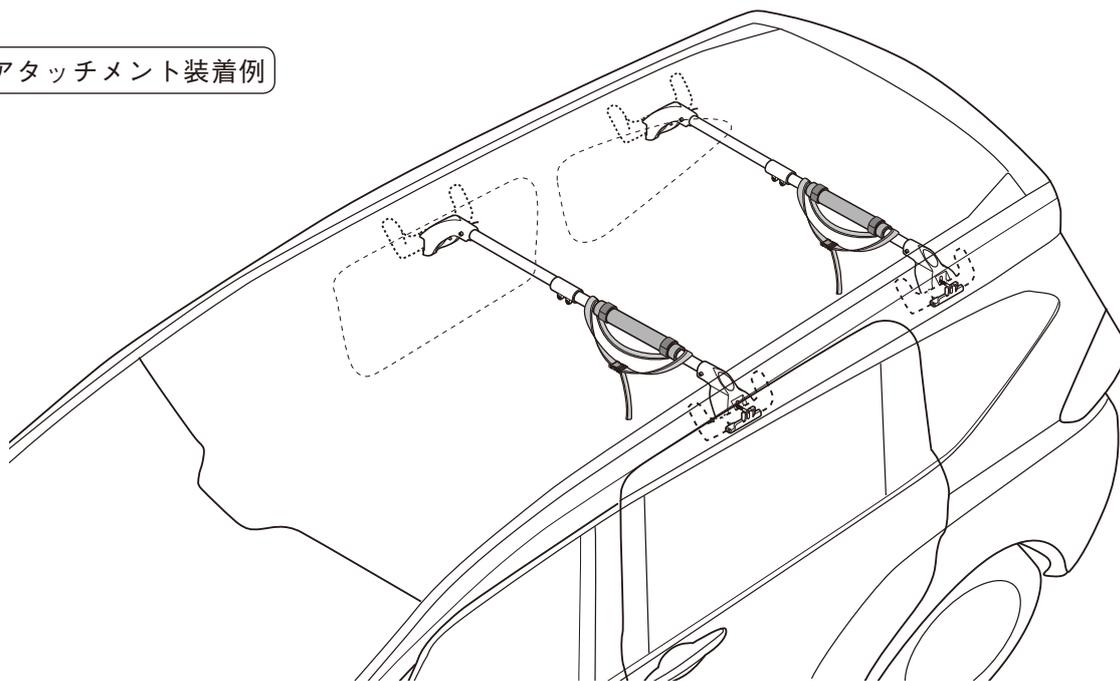
※ この本文中の **⚠注意** マークと **⚠警告** マークは、  
取り付け上に関する重要な注意事項です。  
安全かつ確実に作業して頂く為、必ず厳守してください。

**⚠警告** …… 誤った使用をした際に人体に危害が生じる可能性があるもの

**⚠注意** …… 誤った使用をした際に物品に破損や故障が生じる可能性があるもの

- 本製品は、車両の室内にサーフボード、スキー・スノーボードを積載する際に使用する『スマートバー用サーフボード&スキー・スノーボードアタッチメント』です。車室内に本製品を取り付ける際は、別売の『スマートバー』が必要です。(本製品だけでは、サーフボード、スキー・スノーボードを積載する事はできません。)
- 本取扱説明書は、スマートバーへの取付方法、サーフボード、スキー・スノーボードの積載方法及び、注意事項について記載しております。
- 本取扱説明書中のイラストは、取付作業をする上で、各部品及び、各部分の特徴を強調する為に、実際の形状とは異なる場合があります。

アタッチメント装着例



※ 本イラストは、車両にスマートバーと本製品を装着したイメージイラストです。

## 使用上のご注意

### ⚠警告

- スマートバー装着時、電動カーテン、カーサイドエアバック等、純正装備品が正常に機能しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- スマートバーに積載物を装着時、後方視界が狭くなる場合がありますので、後方確認及び、車両後退時には充分ご注意ください。
- 本製品装着時は、スマートバー、アタッチメント及び、積載物に頭等をぶつけないよう充分ご注意ください。怪我防止の為、積載物をケースに入れてから積載する事を推奨致します。又、ケースの厚さ、形状によって最大積載枚数が減少する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- スマートバーや、アタッチメント、積載物によじ登ったり、ぶら下がったりつかまったりしないでください。又、ベルトにぶら下がったりしないでください。
- 本製品装着時に、サンルーフは使用しないでください。
- 走行前及び走行後には必ず、ベルトにゆるみがないか点検及び増し締めを行ない、ガタツキがない事を確認してください。ガタツキのあるまま走行すると、脱落の危険があります。必ず走行前にベルトのゆるみがないか点検し、ゆるみがある場合は増し締めを行なってください。
- 不確実な積載状態で走行すると脱落の恐れがあります。走行前及び走行後には、積載物が確実に固定されている事及び、ベルトにゆるみ等がない事を必ず確認してください。
- サーフボード、スキー・スノーボード積載時、最高速度は法定速度以下におさえ、急旋回、急ハンドル、急発進、急ブレーキを避け、運転には充分ご注意ください。積載物が動いて大変危険です。
- ベルトは消耗品です。以下のような状態が見られる場合、ベルトの使用を中止し、新品と交換してください。サーフボード、スキー・スノーボードの落下等の原因となります。
  - ベルトにキズ、損傷等がある場合。
  - ベルトの縫い糸がほどけたり、切れたりしている場合。
  - ベルトの色が退色し、薄くなった場合。
  - バックル部分に損傷、変形、サビ等のある場合。
  - ベルトの表面が滑らかでなく、ケバ立ちが見られる場合。

### ⚠注意

- 本製品は別売の TERZO スマートバーに取り付けて使用してください。
- 本製品はサーフボード、スキー・スノーボード専用です。サーフボード及び、スキー・スノーボード以外の物は積載できません。
- 本製品の最大積載枚数はサーフボード 1 枚又は、スキー 2 組又は、スノーボード 2 枚です。但し、車種及び、サーフボード、スキー・スノーボードのサイズ、形状によっては、表示通りに積載できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- サーフボード、スキー・スノーボード積載時は、指定の乗車定員通りに、乗車できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 作業は必ず 2 人以上で行なってください。
- サーフボード、スキー・スノーボードにより、車室内にキズを付けないよう充分注意して作業を行なってください。又、モニター画面等が装備されている車両は、積載物が当たらないようご注意ください。
- ベルトは、確実に締め付けてください。
- 車両によっては、スマートバーや積載物等でルームランプの灯りが遮られる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## ⚠️ 注意

- サーフボード、スキー・スノーボードの積み降ろしは、平らな場所で十分なスペースと安全を確保して行なってください。車両は、ギアをニュートラル又はパーキングポジションにし、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止させて、キー（鍵）を抜いておいてください。
- サーフボード、スキー・スノーボード積載時には、悪路等において過度な運転をすると車体の変形する恐れがありますので、絶対に過度な運転はしないでください。悪路走行時はスピードを充分におさえて、ゆっくりと走行してください。
- サーフボード、スキー・スノーボード積載時、リアハッチの開閉には充分ご注意ください。又、ボードとリアハッチの間には十分なスペースを確保してください。（ボード及び、車両の破損につきましては一切責任を負いかねます。）

## メンテナンスについて

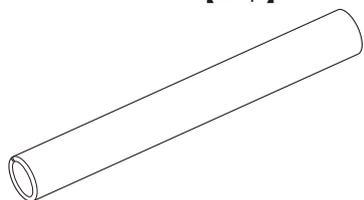
- 汚れを拭き取る場合は、中性洗剤を使用して柔らかい布かスポンジで拭き取ってください。尚、レザーワックス、タイヤワックス及びシンナー等、有機溶剤は使用しないでください。
- 保管する際には、きれいに清掃して水気のない所に保管してください。
- 外した部品を紛失しないよう、保管方法には留意してください。

## 内容品

※梱包品が全部揃っている事を確認してください。足りない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

※部品を紛失した場合は下記の TP 品番で取り寄せできますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。尚、下記 TP 品番に表示されております価格は、全て税抜き価格です。

① ボードクッション  
【2本】



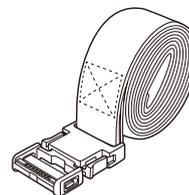
[TP2437 : ¥1,000 (1本)]

② ボードクッション固定ベルト  
【4本】



[TP2438 : ¥1,200 (2本)]

③ ベルト 【2本】



[TP2439 : ¥1,000 (1本)]

## [1] サーフボード及び、スキー・スノーボード積載上の注意

- 本製品 1 セットあたりのサーフボード及び、スキー・スノーボードの最大積載枚数は下記の通りです。但し、積載するサーフボード及び、スキー・スノーボードのサイズ、形状及び、車種によっては最大積載枚数が減少する場合がありますので、あらかじめご了承ください。過積載は危険ですので、絶対にお止めください。

- |          |       |     |
|----------|-------|-----|
| ■ サーフボード | ..... | 1 枚 |
| ■ スキー    | ..... | 2 組 |
| ■ スノーボード | ..... | 2 枚 |

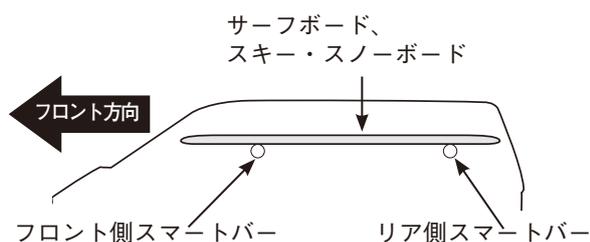
- サーフボード及び、スキー・スノーボードは、ケースに入れて積載する事を推奨致します。又、ケースの厚さ、形状によって最大積載枚数が減少する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## [2] アタッチメントの装着

(1) 積載するサーフボード、スキー・スノーボードの種類、積載枚数及び、車両によりサーフボード、スキー・スノーボードの積載方法は、下図の4タイプとなりますので、積載する前にご確認ください。

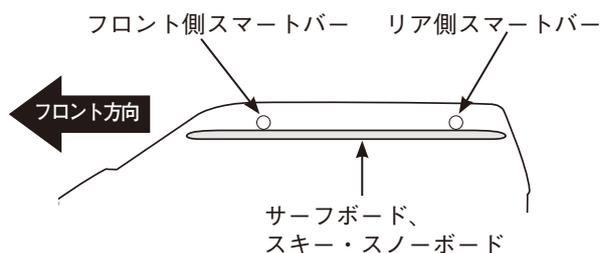
### A タイプ

- サーフボード、スキー・スノーボードをスマートバーの上側へ積載。



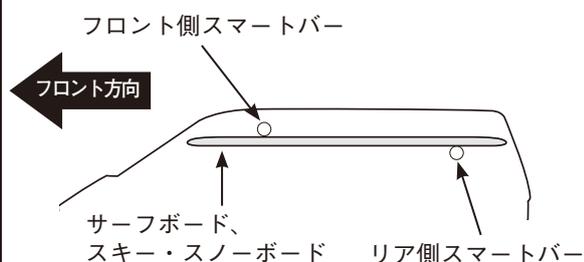
### B タイプ

- サーフボード、スキー・スノーボードをスマートバーの下側へ積載。



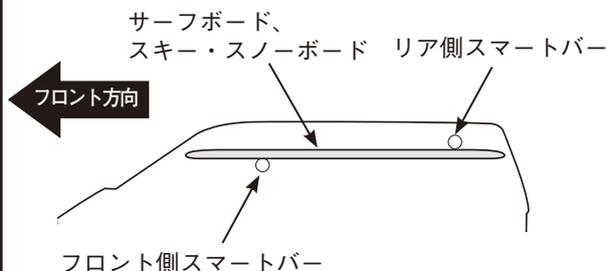
### C タイプ

- サーフボード、スキー・スノーボードのフロント側をスマートバーの下側へ積載し、リア側をスマートバーの上側へ積載。



### D タイプ

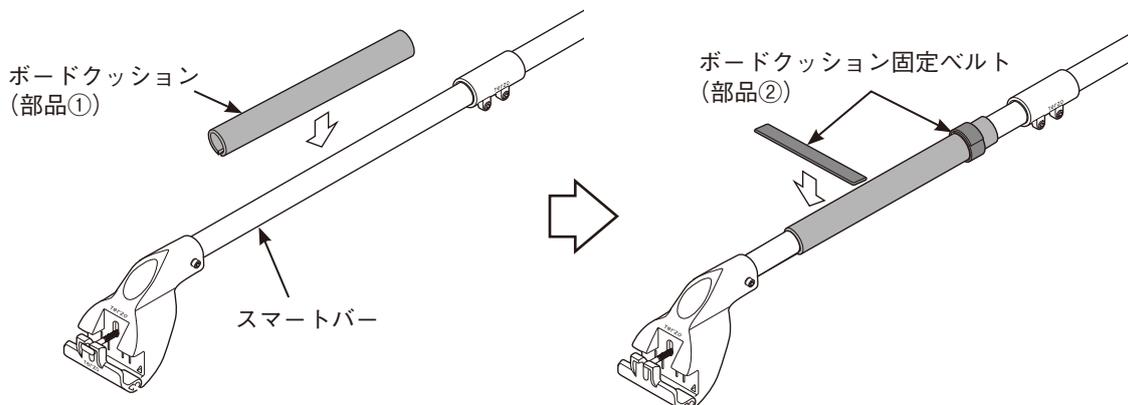
- サーフボード、スキー・スノーボードのフロント側をスマートバーの上側へ積載し、リア側をスマートバーの下側へ積載。



### ⚠ 注意

- スキー2セットをBタイプ、Cタイプ、Dタイプのようにスマートバーの下側にベルトで固定すると、積載後不安定になる為、スキー2セットを積載する場合はスマートバーの上側に積載する事を推奨致します。

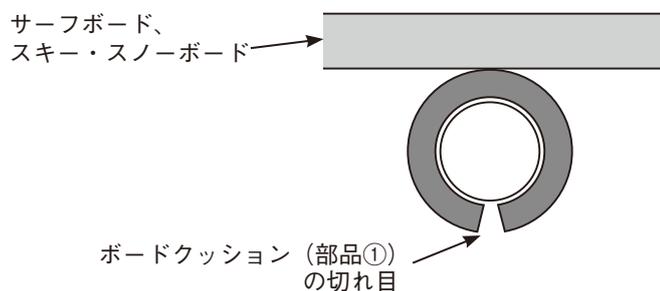
- (2) ボードクッション (部品①) をスマートバーのパイプ Ass'yへ図のように取り付けて、ボードクッション固定ベルト (部品②) 2本を巻き付けて固定してください。



- (3) (1) で選んだ積載タイプにより、ボードクッション (部品①) の切れ目の位置を調整してください。

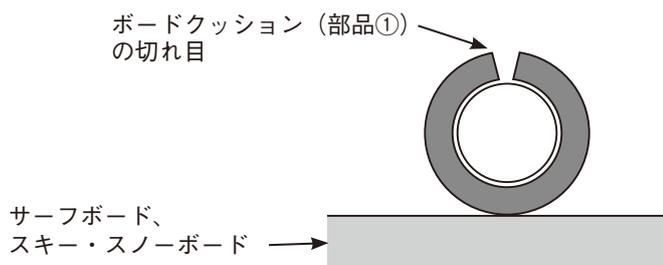
スマートバーの上側にサーフボード、  
スキー・スノーボードを積載する場合

ボードクッション (部品①) の切れ目を積載物に当たらないように下に向けてください。



スマートバーの下側にサーフボード、  
スキー・スノーボードを積載する場合

ボードクッション (部品①) の切れ目を積載物に当たらないように上に向けてください。



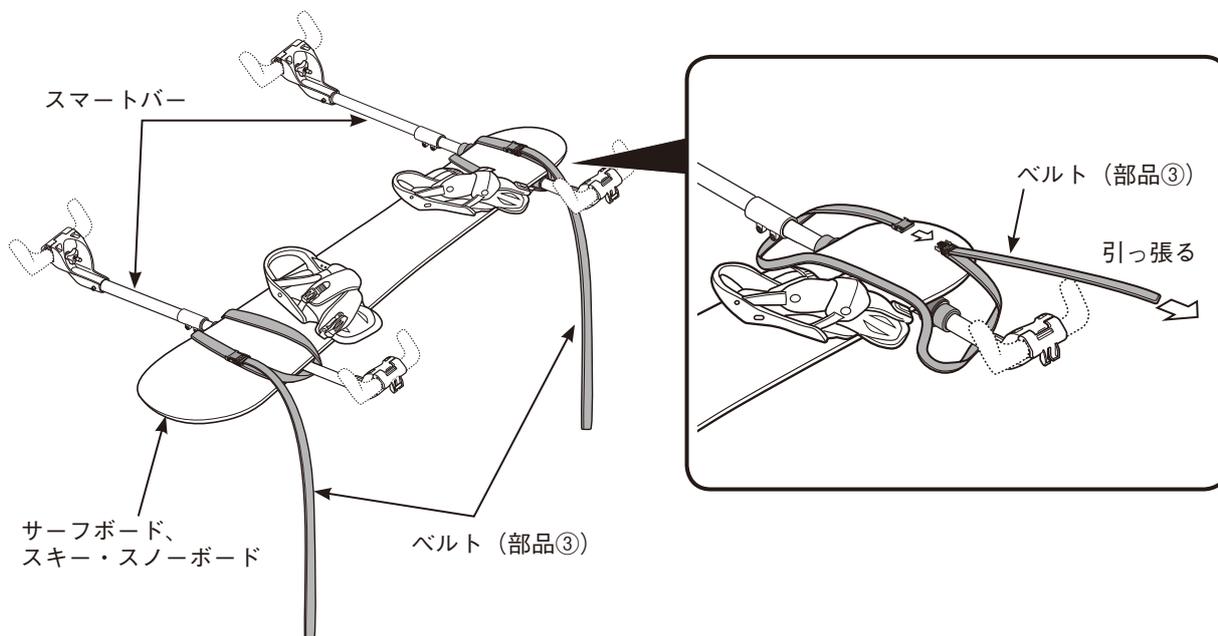
### [3] サーフボード、スキー・スノーボードの積載

(1) サーフボード、スキー・スノーボードをスマートバーに積載して、ベルト（部品③）で固定してください。余ったベルトは邪魔にならないように巻き付ける等してください。

#### ベルトの使用例

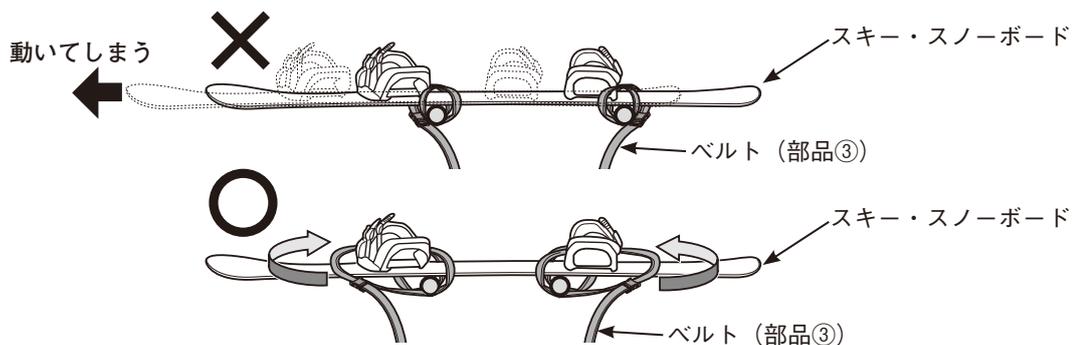
※下記イラストは分かり易いよう積載物をカバーに入れておりませんが、カバーに入れて積載する事を推奨致します。

■ サーフボード、スキー・スノーボードをスマートバーの上側へ積載する場合

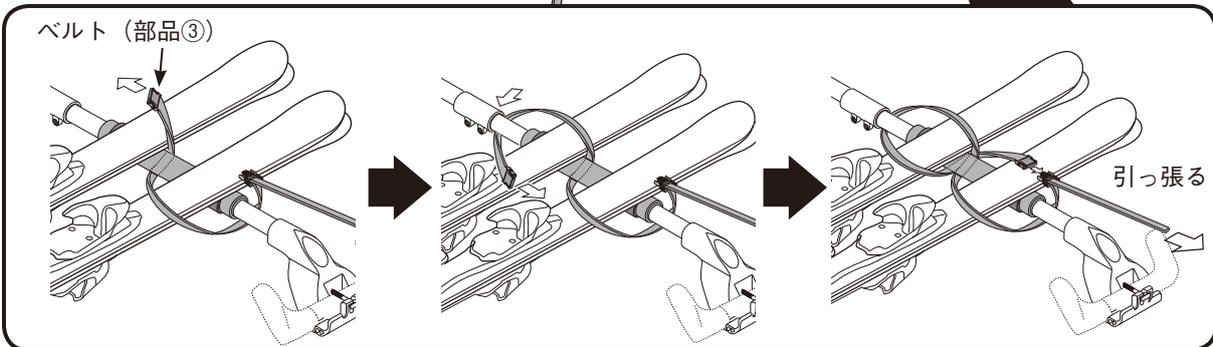
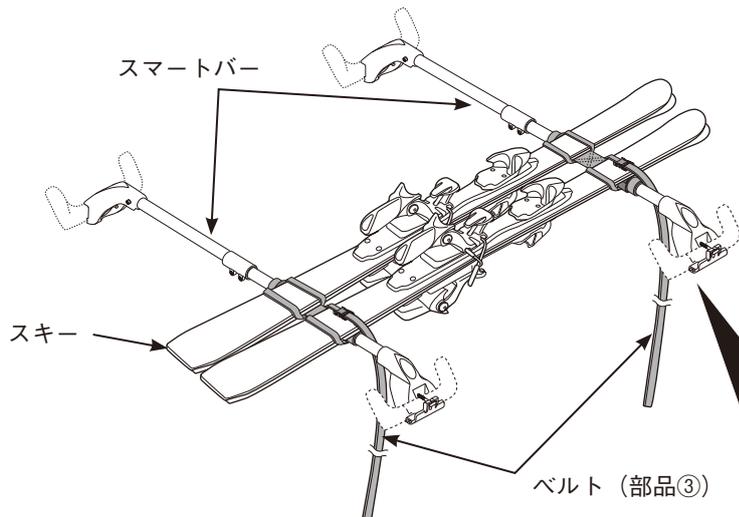


#### 警告

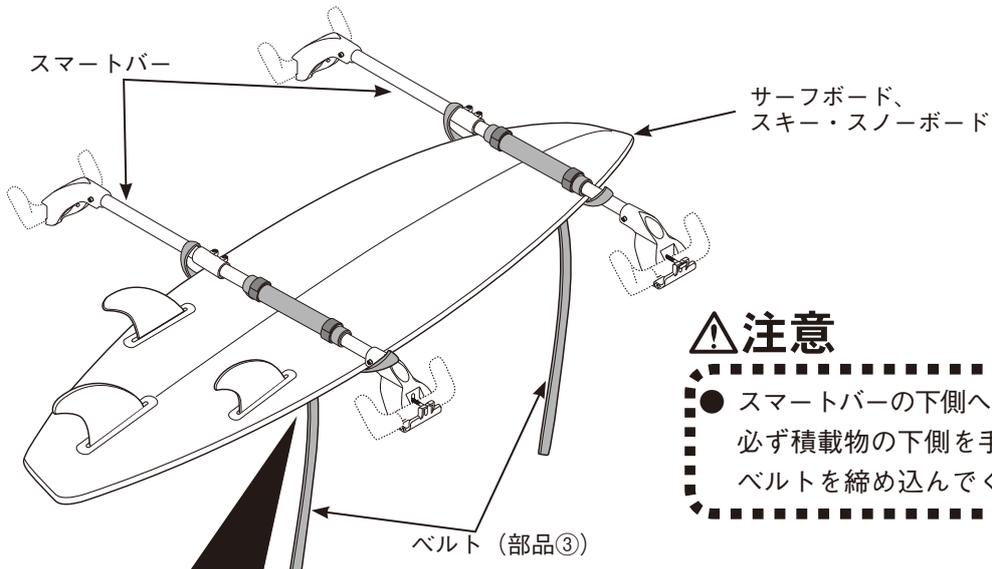
- スキー・スノーボード積載時は、前後に動かないようにベルトはビンディングの外側を通したり、ビンディングの隙間を通したりして固定してください。急発進、急ブレーキ等でスキー・スノーボードが前後に飛び出すと大変危険ですので、ご注意ください。



■ スキー 2 セットをスマートバーの上側へ積載する場合

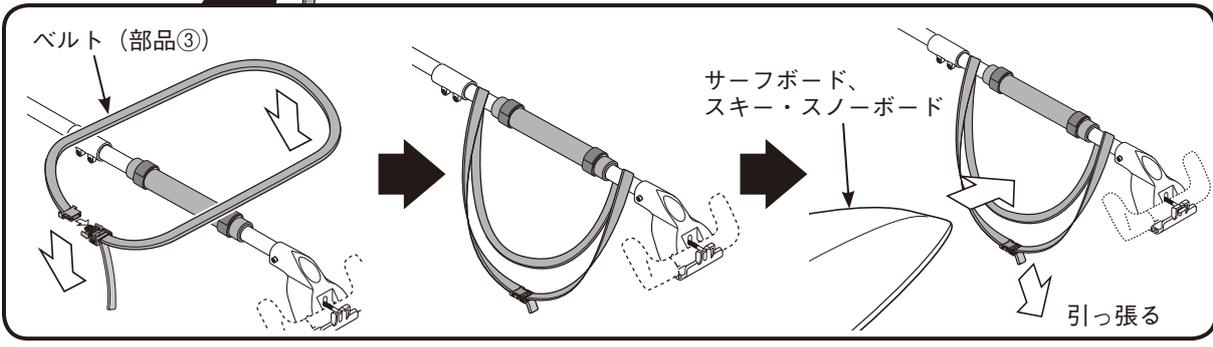


■ サーフボード、スキー・スノーボードをスマートバーの下側へ積載する場合



**⚠ 注意**

- スマートバーの下側へ積載する場合は、必ず積載物の下側を手で支えながらベルトを締め込んでください。



## アドバイス

- スキー 2 セットをスマートバーの下側にベルトで固定すると、積載後不安定になる為、スキー 2 セットを積載する場合はスマートバーの上側に積載する事を推奨致します。
- サーフボード、スキー・スノーボード積載時の裏表の向きや、スマートバーの上側積載か下側積載か等は、車両、積載物の種類によって選んでください。

## 警告

- サーフボード、スキー・スノーボード積載時、最高速度は法定速度以下におさえ、急旋回、急ハンドル、急発進、急ブレーキを避け、運転には充分ご注意ください。積載物が動いて大変危険です。
- スキー・スノーボードのエッジやビンディング等でケガをしないよう、充分ご注意ください。

## 注意

- ベルトを引っ張り、荷物を固定する際は、しっかりと締め込んでください。
- 積載物は必ず前後のスマートバーに 2 本のベルトを使用して固定してください。

## 【4】 積載後の確認

ベルトのゆるみを確認してください。ゆるみがある場合は、増し締めを行なってください。積載物を軽くゆすり、ガタツキがないか、確認してください。ガタツキがある場合は、ベルトの増し締めを行なってください。

## 注意

- ガタツキがあるまま走行すると、積載物脱落の恐れがあります。

PIAA株式会社  
お客様相談窓口

<http://www.piaa.co.jp>



**0570-050-555**

受付時間 10:00~12:00 / 13:00~17:00  
(土・日・祝日を除く)